

国際シンポジウム

# 問題としての「家」

## 再論

存続装置としての養子システム、比較史的視点から

日時: 2009年3月21日(土) 13時～17時30分

会場: 東京外国語大学事務棟2階 大会議室

3月20日(金)18時～

レセプション

3月21日(土)11時30分～

情報交換会

司会 吉田ゆり子(東京外国語大学)

報告者

臼井佐知子(東京外国語大学)

中国における養子——明清時代の法・制度とその実態

文 叔子(韓国国史編纂委員会)

朝鮮時代の家系継承と養子——葛藤事例を中心に

鄭 肯植(ソウル大学)

朝鮮時代の家系継承法制

大森映子(多摩大学)

江戸時代の大名相続

コメンテーター

柳谷慶子(聖和学園短期大学)

粟屋利江(東京外国語大学)

主催

科研「ジェンダーを巡る〈暴力〉の諸相—交差・複合差別における「家族親密圏」の学際的研究」  
(研究代表: 粟屋利江)

東京外国語大学 府中市朝日町3-11-1

西武多摩川線(中央線武蔵境駅にてのりかえ)多磨駅下車徒歩4分。あるいは、京王線飛田給駅下車北口からの循環バスで5分、東京外国語大学前下車。

アクセスマップ [http://www.tufs.ac.jp/common/is/university/access\\_map.html](http://www.tufs.ac.jp/common/is/university/access_map.html)

問い合わせ [ifa@tufs.ac.jp](mailto:ifa@tufs.ac.jp)(東京外国語大学海外事情研究所)